

令和2年9月23日
光が丘図書館

新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した場合の対応について

区立図書館において新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した場合の対応については、以下のとおりとする。

1 職員の場合

(1) PCR検査の受診

各館長は、図書館職員（指定管理者館・委託事業者含む）が、新型コロナウイルス感染症に伴う PCR 検査等の検査を受けることが判明した時点で、速やかに光が丘図書館管理係へ報告する。同時に、後日濃厚接触者を特定するために必要な当該職員等の以下の状況について可能な範囲で情報収集を行い、随時、光が丘図書館管理係へ報告を行う。（土日祝日含む）

- ・年齢、性別、業務内容
- ・発熱などの症状の経過

例）〇月〇日発熱、〇月〇日医療機関受診、〇月〇日PCR検査実施、〇月〇日検査結果判明予定日

- ・発症日の2日前からの勤務状況
- ・窓口業務従事の有無（従事した日や時間帯）
- ・勤務時の予防対策の有無（事務室内での予防対策含）
- ・職員間の接触状況（事務室内、食事、休憩等）
- ・その他職員の健康状態（発熱等の有無）

(2) PCR検査等が陽性の場合

各館長は、PCR 検査等の検査結果が判明した時点で、速やかに光が丘図書館管理係まで連絡を行う。

検査結果が陽性の場合には、(1)により館長が把握している当該職員の情報について、追加の情報も含めて光が丘図書館管理係あて書面による報告を行う。

(3) 陽性者発生時の光が丘図書館の対応

① 教育委員会内の情報共有と今後の対応についての協議

- ・臨時休館の判断、利用者への周知等

② 広報広聴課へ情報提供（PCR 検査等の検査受診時含む）

- ・プレスリリース等公表について

【区 HP 掲載例】

〇月〇日（〇曜）、〇〇事務所に勤務する職員 1 名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。勤務状況等を確認したところ、勤務中はマスク等の感染予防策を徹底しており、濃厚接触者はいませんでした。また、現在のところ発熱等の症状が見られる職員はいません。

- ・当該職員について
 - 所属：〇〇部
 - 年代：〇〇代
 - 性別：〇性
 - 業務内容：窓口相談業務、書類交付業務

- ・経過
 - 〇月〇日（〇曜）：研修受講（講義形式）
 - 〇月〇日（〇曜）：勤務（窓口相談等）
 - 〇月〇日（〇曜）：発熱のため出勤せず、医療機関受診 PCR 検査実施
 - 〇月〇日（〇曜）：陽性確認

- ・ 区の対応
勤務状況等を確認したところ、勤務中はマスク等の感染予防策を徹底しており、濃厚接触者がいないことを確認しました。○月○日（○曜）に執務室内および庁舎内共有部を消毒したため、休業することなく業務を継続します。
当該職員およびご家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。

③ 保健所との協議

- ・ 濃厚接触者の特定やPCR検査・健康観察、消毒対応等について

参考）濃厚接触者の定義（国立感染症研究所感染症疫学センター抜粋）

発症の2日前から隔離開始までの期間に以下の環境にいたもの。

- ・ 患者と同居あるいは長時間の接触（車内、機内等）があったもの。
- ・ 患者の気道分泌物もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高いもの。
- ・ 手で触れることのできる範囲で、必要な感染予防策無しで、患者と15分以上の接触があったもの。

2 利用者の場合（図書館事業講師・ボランティア含む）

(1) 各図書館に直接情報提供があった場合

- ① 必要な情報の聞き取りと情報の取りまとめを行う。
 - ・ 当該利用者の利用形態（利用日時、団体利用、個人利用等）
 - ・ 医療機関の受診、保健所の対応の有無
 - ・ 関係機関への個人情報の提供の承諾
 - ・ 図書館職員の発熱などの症状の有無
- ② 各館長は、取りまとめた情報を速やかに光が丘図書館管理係へ報告を行う。

(2) 光が丘図書館に情報提供があった場合

- ① 教育委員会および保健所との協議のうえ、光が丘図書館管理係より速やかに対象図書館へ情報提供を行う。
- ② 対象の図書館においては(1)の対応を行う。

(3) 光が丘図書館の対応

- ① 教育委員会内の情報共有と今後の対応についての協議
 - ・ 臨時休館の判断、利用者への周知等
- ② 広報広聴課へ情報提供
 - ・ プレスリリース等公表について
- ③ 保健所との協議
 - ・ 濃厚接触者の特定やPCR検査・健康観察、消毒対応等について